



2024年1月15日第468号
全日本年金者組合京都府本部
〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町4-13
☎ 075-761-3213 FAX 075-761-3214
mail nenkin-kyoto@iaa.itkeeper.ne.jp
発行責任者 山本和夫

2.4 福ちゃんを京都市長に

高齢者にやさしい市政に変えよう



福山和人さん・山本委員長

福ちゃんを市長に！年金者決起集会が12月4日、ラポール京都ホールで開催され115名が参加しました。福山さんも参加され、今

市民と一緒に新しい京都をつくる

度の市長選挙市民と一緒に「絶対に勝とう。勝ちます」
と決意を述べられました。
リレートークや支部の訴えでは口々に「敬老乗車証制度を元に戻そう」「市バスの運賃値上げ反対」、公共バス不地域では「民間パスでの使用促進」「市民の足を守れ」の要求が出されました。
北陸新幹線の京都延伸の中止、北山エリア開発等、

情勢は面白い…暖かい風が吹き出した…頑張り時ですよ！

山本和夫委員長 年頭に当たっての思い

核兵器禁止条約が2021年50か国の批准で発効しました。

イスラエルがガザへの停戦決議が182か国の賛成がありました。

ロシアのウクライナへの侵攻もイスラエルのパレスチナへの戦闘行為も世界の国々に反対されている。世界中の人が平和をもとめているからです。



山本委員長

能登半島地震で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

能登半島地震で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

日本国内の問題では金権腐敗のパーティ券「裏金問題」でも国民のほとんどが怒っています。

岸田内閣の支持が17%にまで落ち込んでいます。自民党の支持は18%です。いつ自公政権が瓦解しても不思議ではありません。

京都の市長選挙も今後予想される総選挙でも我々庶民の声が通る世の中になる確信が湧いてきました。黙っていても変わらないうでしようが周りの人に声を掛けましょう。年金者組合の仲間も増やしましょう。今年1年を素晴らしい年にしましょう。

戦火を乗り越え

今は芸術に生きる
茶道・陶芸・コーラスまで

住まいは映画撮影にも



長屋門と広い前庭があるお住まい

あと10日ほどで年末という薄氷の張る日に、亀岡市並河に在住の並河文子さんを訪ねました。立派な長屋門と広い前庭の向こうの家屋は明治14(1888)年に建てられたものだそうです。映画のロケにも使われ、ジューディ・オングや勝新太郎ら

趣味は華道と詩作

文子さんは結婚しても住むところが変わるだけと考えていらしたそうですが、生活は激変です。水道はなく風呂水は近くの川から運び、煮炊きはおくしさんです。通勤は山陰線で二条まで行き、そこから徒歩。2人目出産後に亀岡保健所へ転勤し、3人目出産後も仕事を続けてお



輝いて元気に

(なびか ふみこ)
並河文子さん(亀岡支部 92歳)

が見えて度々撮影されました。文子さんは京都西陣に生まれ、質素に慎ましく心豊かに育ちました。でも小学校では教育勸諭や歴代天皇の暗記、4年生で大東亜戦争が起こります。20年6月西陣空襲では100人余の死傷者が出ました。その時の悲惨な光景が忘れられないそうです。中学校2年、敗戦で空襲警報が鳴らなくなったのが嬉しかったとのこと。教育は、愛、文学サークルで作詩を始められます。京都府に就職、蛭川虎三知事の時代でした。労働部労働課に所属し、会社を回って労働組合を作るよう指導されたそうです。自治労の本庁婦人部長を務め、原水禁大会や日本婦人大会にも参加されました。友人も多くわが青春に悔いなしで結婚し、並河に来られました。

外国人をお茶でもてなし

そんな文子さんが60代後半になって初めて海外へ。娘さん、友人とフランスへ行き、ホテルの庭先でフランスの方も一緒にお茶を点てました。イタリヤ旅行では娘さん夫妻宅に宿泊。知人宅の夕食に招待され、家中を全部見せてもらったのが嬉しかったそうです。また、詩人の文化交流でドイツから来日された5人を自宅の茶事に招いたところケルン市長から招待状が届き、京都市長の返書を持って5人でケルンに行かれたとのこと。ちようどお祭りがあり、みんな仮装してパレード見学したそうです。



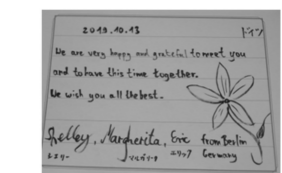
作はRAVENINなど、今で半世紀以上、今は関西詩人協会、九条を守る詩人の輪に所属されています。

文子さんは娘さん夫妻と月1回、オンライン茶会も楽しんでいます。お茶を点てるのはペルギーの方、お客は文子さんたちです。画面でどうぞ差し出されたお茶碗を受け取る真似をして、自分たちで点てたお茶を載せます。こんなことができるのも、娘さん夫妻が近くにお住まいだから。「本当に大切にしてもらっています」と感謝されていました。

コーラスや陶芸にも

年金者組合では月1回のコーラス、陶芸、児童文学を読む会などに参加され、会話の中で社会問題を学ばれています。何もできないと言われますが、新聞やパンフなど両隣へお渡しされたり、署名にも取り組まれています。戦争のない平和な世を祈っています。

(取材 矢吹美根子 西田美津子)



族が、絵葉書と印刷されたバッグを届けてくれて、文子さんは自分分が描かれた絵と対面する

夕映え

昨年末、清水寺で今年の漢字が発表されました。つきり「虎」と思っていました。特別にファンでもないけれど、関西勢

ががんばっているんやなあ、そしてタイガース38年ぶりの日本一、38年前38歳だったなあ...▼それとも「性」かも思っています。ジェンダー平等の意識と注目が変わってきた年でした。▼しかしあにはからんや選ばれたのは「税」でした。あーと思えました。多くの国民の関心が国や自治体にとられる税の重さ、国民のために使われないその使い道、にあるのです▼しかあつての後、パーティ券キックバックの裏金問題がポロポロでてきました。万博カジノのムダづかいも天井知らずです。税の字が選ばれたのは必然でした。それだけ、国民の間に不安と怒りが広がっているということですから▼さて、今年の漢字は何になるか、私たちの運動で良い年にし、良い字が選ばれるようにしていきたいものです。その第一弾が、京都市長選挙。京都に福を！みんなががんばりましょう！(K・A)

写真で見る 12・4福ちゃんを市長に 年金者決起集会

敬老乗車証制度を 元に戻して!



市民が利用しやすい市バスに!!と東山支部



敬老乗車証制度を「元に戻して」と訴える右京支部



福ちゃん人形と共に訴える伏見支部



「安心できる京都市を」と訴える左京支部



「人にやさしい街を」と訴える西京支部



集会終了後、西院交差点で30名が宣伝行動

年金者組合中央本部 第45回中央委員会開催

年金者組合中央本部の中央委員会が12月20日〜21日に実施されました。年金裁判兵庫事案で最高裁が不当判決(詳細は4〜5面に掲載)を出した直後ということ、秋の仲間増やし運動の総括と合わせ議論され、提出された議案は圧倒的多数の賛成で採択されました。京都からは4人の中央委員が参加、3人が発言しました。粟倉副委員長が京都市長選挙の支援を訴えました。

高齢者向けチラシ作成



中央本部の中央委員会で市長選挙勝利を訴える粟倉副委員長

つなぐ京都2024と共同して京都市長選挙用「高齢者向けペラ」を作成しました(左記)。告示日以後は配布できませんので、1月20日(金)までに自分の住んでいる周りに配布しましょう。

~高齢者にやさしい京都に~

敬老乗車証制度元に戻して!

税金をもっとくらしに使って

加齢性難聴の補聴器補助よそはやってるのに京都市は補助なし

うちこ市バスがない! 満員で乗れへん!

医療費負担が重くて、病院にも行けへん

特養ふやせ!

裏金やら万博やらええかげんにしてんか!

~市長を変えればできます!~

福山和人の公約より

- ①敬老乗車証の負担は元に戻す
- ②公共交通の充実、観光客とのすみわけ
- ③補聴器助成制度をつくる
- ④医療費負担を軽減する
- ⑤介護保険料軽減、利用しやすい制度に
- ⑥介護施設を増やす

☆市民にお金を使うのが
最良の経済政策です。

プロフィール
・1961年 伏見区生まれ
・弁護士
・バスや原発訴訟など

京都年金者文芸

俳句

白き息バス待つ間指先に
冬山路杖つき星のブランコへ
庭先の小菊手向ける微笑みに
以上 櫻葉年金者しんぶん

盆栽の老翁柿早や二十年立つ
強き雨降り散る紅葉永平寺
こき黄色つわぶき露知を明るうす
以上 宇治・久御山ねんきん

十二月八日赤紙受けとる河原町
冬晴れや村を挙げての茅刈日
灯をもらす峡の離れ家冬隣
以上 北桑田支部

売り出しのちらしの嵩も十二月
ゆきやこんこ門口で待つ灯油缶
いつからかたりたる冬至南瓜かな
以上 舞鶴年金者しんぶん

どこまでも枯野の続くローカル線
銀杏映え御堂筋はV凱旋
ひと手間をかけて野草茶秋日和
以上 これからだ(福知山)

枯れ葉舞い盛衰語る久世神社
集い来て酌み語り会ふ年の酒
秋寒し老いの日暮らし険しけり
以上 ねんきん城陽

糸幅紙前に黙考書初め作
臥雲橋残り紅葉に我れ独り
赤紙やお母さんが配る開戦日
以上 ひがしやま(東山)

子や孫に平和繫ぐ鐘をつく
品数を減らすおせちや物価高
ようこ(向日)
広田浩三(下京)

短歌

維新政治の身を切る決意どこにある
万博カジノに膨らむ負担
昼勤と夜勤の人がすれ違ふ
夜のとばりのおりの工場
豪快な笑顔もどれとただ祈る
あの日登りし吉野の神に
以上 宇治・久御山ねんきん

新しき友との出会い恋に似て
冬枯れの街もエメラルド色
ウィンドウに写る我が猫背へと
やっぱ買いましよ背筋ベルト
民の為の緻密な政策浮かんでこない
場あたり給付金為たり顔で散撒く山口 至江
以上 舞鶴年金者しんぶん

友遊きし八月の暦はめぐれずに
鴨川の景は夏空のまま
いにしへの歌詠みたちを偲びつつ
小倉の山を妻と二人で
以上 年輪西京

黄金の穂天を貫く大銀杏
紺碧の先ジェット雲切る
プーの手を世界中の声で縛ろうぞ
人を殺すな戦をやめよ
雪の下一人さびしく眠る我
花咲く春を夢にみながら
川 柳・自由句

日々勝負生きた証の夢路追う
オスプレイいくらで買ったか自衛隊
以上 年輪西京

金欠の我が家も売るぞパーティー券千龍子(舞鶴)
くる年は腐敗政治を大掃除 木村博義(綴喜)

一美
たかね

渡辺 澄子
福永真理子
芦田 幸恵
真下 洋子
山口 妙子
山口 至江
中野 祐子
大橋 歳彦

林良太郎(城陽)
中村誠一(綴喜)
寺澤幸子(伏見)

趣味の紹介



城陽支部 小川民子さん



舞鶴支部 竹内初美さん

お詫ひ
前月号で掲載した絵手紙、「城陽支部 中村和子さん」は「宇治久御山支部 中村和子さん」の誤りでした。お詫ひして訂正します。